



[本校] 〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1
tel. 025-239-3111 fax. 025-239-3690
[新潟中央キャンパス] 〒951-8068 新潟市中央区上大川前通7-1169
tel. 025-227-7111 fax. 025-227-7117
http://www.nuis.ac.jp somu@nuis.ac.jp



学べ! 羽ばたけ 5カ国へ60人

2・3面

英語検定「文部科学大臣賞」を受賞

8面

台湾の銘伝大学と単位互換協定

4面

西区ワークショップ「なーとなー」地域の安心安全へ連携

8面

編集部では表紙を飾る写真を募集しています! 投稿方法は nuischannel@nuis.ac.jp までお問い合わせください。

CONTENTS

4面

佐潟の将来を考えよう
ワークショップに参加

5面

26人に表彰奨学金を授与
スポーツ大会
韓国・光云大学校から留学生

6面

ズームアップ研究室
湧源
教員の活動

7面

「一人暮らしの会」
楽しく食べて友達づくり
平成31年度
入試日程概要一覧

8面

オープンキャンパス
2018案内



NUISホームページ
<https://www.nuis.ac.jp>
(スマートフォン対応)



Facebookページ
<https://www.facebook.com/nuis.face>



LINE@
[@nuis-line3111](https://line.me/j/nuis-line3111)
LINEの「友だち追加」から
「ID検索」で登録



Twitter
[@nuis_nabbit](https://twitter.com/nuis_nabbit)



YouTube
公式
チャンネル

5カ国へ60人

8月5日から出発！



野崎茂学長が留学奨学金証書を手渡しました

派遣留学（国際文化学科）と海外夏期セミナー（情報システム学科）に参加する学生たちの壮行会が6月20日、本校みずき野キャンパスの国際交流センターで開かれました。平成30年度はアメリカコースが17人、ロシア13人、中国14人、韓国6人、カナダは10人の合計60人が、8月5日に出発するカナダ夏期セミナーを皮切りに1〜4カ月余の外国生活を体験していきます。

壮行会では、留学奨学金の授与式で野崎茂学長が一人ひとりに奨学金証書を手渡し、異文化交流を楽しんでほしいと激励。各コースの代表は、多くの人たちと積極的にコミュニケーションを深めて語学はもちろん文化や歴史、現地の事情なども幅広く学びたいと抱負を述べ、夢と目標を語り合い、海外研修の機会を与えてくれた大学と支援する家族や教職員に感謝しました。

アメリカコース

英語の力を磨き 多様な文化を知る

伊藤 充来（国際文化学科2年）

私たち17人は8月からセントラル・ミズーリ州立大学へ留学します。私は日本ではできないことができるだけ多く経験したいです。正直、少し不安がありますが、この留学は自分の英語力を向上させ、アメリカの多様な文化を知り、チャンスになると考えています。私は、世界のいろいろな地域から来る人々と新しく友達になることが楽しみです。しかし、私は少

し人見知りなので、留学中は積極的にになりたいです。

私たちはチームです。もしもアメリカで悩みや問題が生じたら、お互いに助け合いましょう。また、他の国、中国、韓国、ロシア、カナダでの留学も私たちと同様に成功することを願っています。

アメリカコースの2人のリーダーの1人として、本学全ての関係者の方々、そして私たちの両親に深い感謝を申し上げます。今、私の心は期待に満ちています。私は、この貴重な機会を通して多くのことを学び、新しいことにチャレンジし、心身共に成長するために全力を尽くします。

ロシアコース

指導、支援に感謝 よく学び頑張る

藤 智洋（国際文化学科2年）

我々はウラジオストク国立経済大学へ4カ月間留学します。これほど長期の留学はみんな初めてで、不安な毎日ですが、大学とご指導して下さった先生方、そして良き支援者である我々の保護者に最大限の感謝をし、有意義な留学にしたいと思っています。

В России мы будем стараться и хорошо учиться.

「私たちはロシアでよく学び、頑張ります」。

韓国コース

多くの人と交流 文化と歴史学ぶ

上田 隆矢（国際文化学科2年）

私たちは9月から慶熙大学校で学びます。留学の機会を与えてい



派遣留学 アメリカ セントラル・ミズーリ州立大学



派遣留学 ロシア ウラジオストク国立経済大学



派遣留学 中国 北京師範大学



派遣留学 韓国 慶熙大学校



夏期セミナー カナダ アルバータ州立大学

学べ! 羽ばたけ

派遣留学・夏期セミナー参加学生の累計

	アメリカ	ロシア	中国	韓国	カナダ	計
平成 7年度	13	7	29	14		63
平成 8年度	17	20	15	13		65
平成 9年度			31			31
平成10年度	14	7				21
以上 海外研修計	44	34	75	27		180人
平成12年度			30		20	50
平成13年度	17	6	15	12	14	64
平成14年度	13	3	17	9	17	59
平成15年度	11	1	(中止)	4	6	22
平成16年度	13	2	31	7	8	61
平成17年度	12	5	18	13	22	70
平成18年度	7	0	9	5	3	24
平成19年度	25	12	16	10	9	72
平成20年度	12	9	9	7	13	50
平成21年度	12	11	6	4	12	45
平成22年度	16	7	10	11	9	53
平成23年度	13	7	18	13	4	55
平成24年度	14	7	12	7	12	52
平成25年度	27	5	10	10	23	75
平成26年度	16	18	8	11	10	63
平成27年度	21	6	12	13	21	73
平成28年度	23	6	10	15	26	80
平成29年度	22	8	4	15	12	61
平成30年度	17	13	14	6	10	60
計	291	126	249	172	251	1,089
合 計	335	160	324	199	251	1,269



国際交流センターで開かれた壮行会で派遣留学と夏期セミナーのメンバーが集合

壮行会 スキルアップへ 夢と目標を語る

ただき、ありがとうございます。韓国語だけではなく、文化・歴史・経済などについても幅広く学び、他の大学や国々から来る留学生や韓国人とも交流を深めて社会人として必要なスキルや自立する力を習得したいと思います。帰国後は、韓国語の資格取得により一層取り組むと共に、日本にいる韓国人の役に立つことをしたいと思っています。

文化を肌で感じ、多くの知識を得ることができたら良いと思います。また日本を離れることで、今までとは違う新しい視点で、日本についてもより深く考えることができるとても良い機会になると思います。

中国コース

新しい視点から 日本を考えたい

金田 渚沙 (国際文化学科2年)

私たち14人は8月下旬から来年1月まで北京師範大学で学んできます。

留学にあたって、私たちに奨学金を給付していただきありがとうございます。そしてサポートをしてくださる事務の方や、先生方のご協力に本当に感謝しています。

中国では、現地の人々と積極的にコミュニケーションを図り、語学力の向上はもちろん、中国の

平成30年度のスケジュール表 (出発順)

国名/留学大学	留学期間	参加人数
カナダ アルバータ州立大学	平成30年 8月5日～9月2日	情報システム学科2・3年生 10人
アメリカ セントラル・ミズーリ州立大学	平成30年 8月22日～12月7日	国際文化学科 2年生 17人
中国 北京師範大学	平成30年8月27日～平成31年1月7日	国際文化学科 2年生 14人
ロシア ウラジオストク国立経済大学	平成30年 8月28日～12月27日	国際文化学科 2年生 13人
韓国 キョンヒ 慶熙大学校	平成30年 9月1日～12月27日	国際文化学科 2年生 6人
参加学生数合計		60人

カナダコース

日本、新潟の良さ 現地で伝えたい

熊谷 光流 (情報システム学科3年)

海外旅行が趣味で今まで様々な国に行き、行った先でその国の文化を学んで人生経験を増やしてきました。アルバータ州立大学の夏期セミナーではカナダの文化を学びたいです。特に、カナダは多民族国家なので、それぞれの民族の文化や歴史を学び、今後の人生に生かしていきたいと思っています。

英語力の向上も頑張ります。その中でも、英語によるコミュニケーション能力の向上という日本ではなかなか向上させにくいものを現地で磨きたいです。そして、カナダの文化を学ぶだけではなく、現地の人たちに日本や新潟の良さを伝えて、文化交流を深めたいと思います。その結果として、彼らが日本や新潟に来たいと思っています。

新しい環境で学習し、生活することは、期待もあれば不安もあります。だからこそ14人が互いに助け合い、新しく出会う様々な国の人々と交流し仲を深めたいです。4カ月間、一日一日を大切に有意義に過ごしたいです。様々な体験を通して多くのことを学び、大きく成長して帰ってきます。私たちにこのような機会を設けて下さり、ありがとうございます。

台湾の銘伝大学と単位互換協定



台湾・台北市の銘伝大学キャンパス

学費免除で留学

将来は学術交流も可能

本学と台湾の銘伝大学（台北市）は単位互換協定の同意覚書を3月に交換し、正式に協定を結びました。

この同意覚書の交換により、双方の大学の学生が学費の免除を受けて留学し合える交換留学協定が締結されました。本学の学生は、最大2セメスター（1年間）まで銘伝大

学的な発展が期待されます。

銘伝大学では、台湾と米国にある4つのキャンパスに世界各国出身の約2万人の学生が学んでおり、英語と中国語で授業が行われています。

これまで本学からは、国際学部が海外実習先として英語と中国語の短期研修に参加しています。

学に留学でき同大学の各学部が開講する授業を履修し、その単位を修得することができま

す。習得した単位は、本学の単位として認定され4年間の在籍期間で卒業が可能になります。

今回の同意覚書は、この他にも両大学の研究者や職員間の交換や共同研究などの学術交流、さらに地域住民や高校生に恩恵をもたらす共同プログラムの開発なども可能にするもので、将来は学術交流も可能

ラムサール条約登録湿地・佐潟の環境保全と活用へ向けて、新潟市環境政策課を中心に5月27日、新潟市西区赤塚公民館で

「佐潟の将来をみんなで考えるワークショップ」が開催され、参加してきまし

た。

これは、大学に近い佐潟の自然環境を保全して多様な生物が共生できる豊かな地域を目指すという「2050年の佐潟の将来像を考える計画」を今年度中に一部改定するための活動です。

最初に、「潟の記憶」（新潟市潟環境研究所制作）の映像を見た後、私は事例紹介として、赤塚地域のガイドブッ

佐潟の将来を考えよう

多様な生物の共生 豊かな環境保護へ

クを作成する「赤塚・佐潟地圏研究会」と新潟市の「水と土の芸術祭2018年」の市民プロジェクト「新潟砂丘遊々

続いて「佐潟の将来像の提案」と題して法政大学の事例紹介も行われました。

グループに分かれたワーク

ショップでは「佐潟の水質の濁りが顕著になってきた」



グループに分かれたワークショップで意見とアイデアを出し合う参加者たち

ワークショップに参加

情報システム学科 4年 磯貝 尚輝

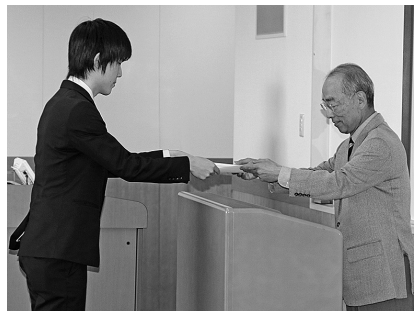
した。

ウォーキング―歩く楽しさ満載―新潟砂丘を満喫―」を運営する「新潟砂丘遊々会」の活動について説明しました。

理想的な未来につながるよう、これからも地域活動に貢献していきたいです。

佐潟の理

学業成績優秀者	情報システム学科	4年次生	熊田 愛菜 佐々木 悠太 高橋 知希
		3年次生	貝津 拓実 金子 和樹 上村 萌恵
		2年次生	後藤 瑞斗 中野 雄斗 中山 優
	国際文化学科	4年次生	遠藤 希 本間 千華
		3年次生	石田 真由 西野 千咲
		2年次生	宮下 凌 渡部 慧介
課外活動功労者	情報システム学科	4年次生	小池 優太 ・第72回えひめ国体公開競技 パワーリフティング大会出場 ・第22回ジャパングラン パワーリフティング選手権大会出場
	情報システム学科	3年次生	猪俣 慧樹
	情報システム学科	3年次生	斎藤 大介
	国際文化学科	3年次生	倉石 優希
	情報システム学科	2年次生	酒井 広大 第61回北陸陸上競技選手権大会 男子4×100mリレー 優勝
	国際文化学科	4年次生	佐々木花純 山口 風子 「話してみよう韓国語」第9回新潟大会 創作スキット部門 奨励賞
	情報システム学科	4年次生	小池 優太 佐藤 広樹 「第18回笹山じょうもん市」において、運営協力や独自 企画を行い参加者から好評を博した。この活動のなか で、NPO笹山縄文の里や中条地区振興会、地域住民 と協力しながら十日町市の二つの高校の写真部と連携 し取材会を行うなど地域活性化に貢献した。
	国際文化学科	4年次生	上松 彩香 ・第16回漢語橋世界大学生中国語スピーチコンテスト 新潟予選会 総領事特別賞 ・「朱鷺杯」中日友好作文コンクール 3等賞
	国際文化学科	4年次生	・第17回新潟ロシア語スピーチコンテスト入門Bの部 1位相当 ・加茂市国際交流協会主催のロシア姉妹都市の 子供代表団受け入れ事業においてロシア語通訳等 のボランティアとして活躍した。 ・平昌冬季オリンピックフィギュアスケートロシア選手 の新潟合宿における通訳ボランティアを行った。
			齋藤優里愛



「表彰奨学金」を授与

表彰学生は、学業成績優秀者が15人（情報システム学科9人、国際文化学科6人）。課外活動功労者ではパワーリフティング全国大会出場、北陸陸上大会男子400mリレー優勝、「笹山じょうもん市」の企画協力、韓国語や中国語のスピーチコンテスト入賞、ロシア語通訳ボランティアなどで活躍した11人でした。

優れた26人

学業や課外活動

平成29年度に学業や課外活動において優れた成果を修めた学生をたたえる表彰奨学金の授与式が6月13日に本校

（みずき野キャンパス）で行われ、野崎茂学長から26人に証書と奨学金が授与されました。学長の激励に学生たちは一層の活躍を誓っていました。

表彰学生は、学業成績

優秀者が15人（情報システム学科9人、国際文化

学科6人）。課外活動功

労者ではパワーリフティ

ング全国大会出場、北陸

陸上大会男子400mリ

レー優勝、「笹山じょう

もん市」の企画協力、韓国

語や中国語のスピーチコン

テスト入賞、ロシア語通

訳ボランティアなどで活

躍した11人でした。

スポーツ大会

晴天に恵まれ サッカーに汗



晴天に汗が流れたサッカーの試合

毎年恒例の本学スポーツ大会が6月2日、青空に恵まれた本校みずき野キャンパスで開かれ、参加チーム

が優勝を目指しました。学生同士や教職員との協調融和を図ろうと開学時から続く大会。学生

たちはゼミやサークル、有志でチームを作り、教職員の方々とも協力し合いました。1年生対象種目のバレーボールは18チームが参加し、経営情報学部は土屋翔ゼミが優勝しました。屋外ではサッカーやソフトボール、ストラックアウトを行い、特にストラックアウトは大人気で熱気を帯び、スタッフは大忙しでした。大きなトラブルもなく終了しましたが、反省点を生かして、来年度も思い出に残るビッグイベントにしたいと思っています。（大会実行委員長 国際文化学科2年田中泰恵）

韓国・光云大学校から留学生

高田公園で夜桜

韓国の光云大学校（ソウル特別市）から、今年も3人の交換留学生を迎えました（昨年は2人）。3月27日に来日し、国際交流センターで4月10日に歓迎会が開かれ、翌11日は上越市の高田公園で日本三大夜桜を見物。高田城址のお堀端の華やかな桜並木を本学学生と一緒に楽しみました。

夜桜を背景に、黄恵苑さん（前列左）、權セボムさん（同右）、李普鉉さん（後列左から2人目）と本学学生

黄 恵苑（ファン ヘウォン）さん、光云大学国際学部。留学期間は1年間。「帰国す

ます」
李 普鉉（イ ボヒョン）さん、光云大学法学部。留学期間は前期のみ。「日本で生活することになって本当にうれしいです。食べ物もいい。先生と友達が歓迎してくれて、来て良かったと思います」

權 セボム（クオン セボム）さん、光云大学東方アジア文化産業学部。留学期間は1年間。「水準の高い授業、皆さまのサポート、友達の笑顔、全てがうれしかったです。これからもよろしくお願ひします」

るまで、惜しみのない1年を過ごせるよう頑張りたいと思います。これからもよろしくお願ひします」

エシカル消費、企業のCSR活動、NGO/NPOによる支援活動などです。さらに、国際協力団体(TF)、NUIISとファストファッション推進団体NUIIS、F(T)を立ち上げ、

なぜ遠い外国の貧しい人々を支援する必要があるのでしょうか。国際協力をテーマとする3～4年次のゼミナールでは、この本質的な問いに向き合い、貧困と開発(保健医療、教育、フェアトレードなどのエシカル消費)、紛争と平和構築などの分野における国際協力について研究しています。

ゼミ生たちは、国際協力に関する理論と各種活動に関する専門的知見を習得し、優秀な卒業論文を執筆するために、研究テーマの決め方、文献・資料の探し方やまとめ方、学術論文の書き方という学術的な技法を学んでいます。研究テーマとして人

国際文化学科 講師 山田 裕史



貧困と開発、紛争と平和、国際協力を考える

市民・学生という立場で日常的に取り組める国際協力の実践にも力を入れています。

代表的な活動は、開発途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病の解消に同時に取り組むテーブル・フォール・ツール(TFFT)への参加です。県内の大学で初めてTFFTに参加し、毎月第3週に学生食堂でヘルシーなTFFTランチ(410円)を販売。1食あたり20円をアフリカ諸国の子どもの学校給食1食分として寄付し、今年5月までに2,495食分を支援しました。

理論と実践を通して、ゼミ生たちはより公正で持続可能な世界をつくるために自分たちに何ができるのかを考え行動しています。

ゼミ生の研究テーマ

ファストファッション普及とソーシャルメディアの関係

国際文化学科 4年 内藤 愛香

私は、「ファストファッション普及の要因と、ソーシャルメディアが与える影響」をテーマとして研究をしています。

これまでファストファッションは、最新の流行を取り入れながら低価格に抑え衣料品として短いサイクルで生産、販売し消費者の間に普及してきました。さらに、近年はアパレルブランド側によるソーシャルメディアを利用した情報発信が盛んに行われ、その影響力は、とても大きなものです。今後は消費者のファストファッション購入の動向についてアンケート調査を行い、さらに深く研究を進めていきたいと考えています。

湧源

編集後記に代えて

入試・広報委員長 西山 茂

入試が終わり新1年生を迎え入れたのはつい最近だと思っていた。ところがこの原稿を書いている今はもう6月下旬で、田の苗は伸び、日もすっかり長くなり、季節は本格的な夏に向かおうとしている。ただ、このところの天候は季節外れに寒かったり暑かったりで、地球の気循環の異常を感じさせる。それも重大懸念事項であるが、「光陰矢の如し」もまた、重大懸念事項である。

ウェバー・フエヒナーの法則(以下、WFの法則)をご存じだろうか。これは、感覚の強度は物理的な強度の対数に比例するという法則だ。この法則は時間感覚にも当てはまるのではないかと私は思っている。この場合横軸は実時間で、縦軸は感覚時間である。年を取ると1年が早く感じるとはよく言われるが、これは、時間感覚にもWFの法則が適用されている結果なのだと信じている(ただし、関数が真の対数関数かどうかはわからない)。

私のような年配者は、人生の先も見え、WFの法則で時間が無いと感じ、時間が貴重であると肌で感じる。しかし、私もそうであったように、若者は、感覚時間も長く、また、人生の残りの年数も多い(今の大学生は60年以上ある!)、時間は無限にあるように感じ、無為に過ごしがちである。

「芸術は長く、人生は短い」という言葉がある。感覚はどうであれ、時間は貴重である。若い人はこれがなかなか実感としてわからないと思うが(私もそうであった)、時間を大切に、勉強に、遊びに一生懸命動かし、欲しい。

業のグローバルビジネスの構築」

佐藤 若菜(国際文化学科・講師)

・(2018年6月～2020年3月) 京都大学東南アジア地域研究研究所:共同利用・共同研究拠点『東南アジア研究の国際共同研究拠点』「中国と東南アジアにおける政治経済の変容と女性の移動」

藤田 美幸(経営学科・准教授)

・(2017年9月～2018年8月) 中部スノーボード協会 寄付金獲得「ウィンタースポーツツーリズムー日本とアジアの比較研究ー」
・(2017年10月～2018年3月) 新潟市中央区地域課提案事業 受託研究「中心市街地活性化研究・実践事業」
・(2018年4月～2019年3月) (財)電気通信普及財団 寄付金「デジタルとアナログを融合させたハイブリッドまちあるきの研究」

山田 裕史(国際文化学科・講師)

・(2018年4月～2021年3月) 平成30年度科学研究費助成事業基盤研究(B)「アジアにおける独裁と民主主義の歴史的起源」(研究分担者)

4) 委員・社会的活動・記事・その他

内田 亨(経営学科・教授)

・(2018年5月15日)「働き方改革は健康経営に従う:社員の健康が会社を強くする」『リスクマネジメントToday』Vol.108 (10-13頁)

上西園 武良(情報システム学科・教授)

・(2017年12月1日より継続) にいがた産業創造機構(NICO)・(株)永塚製作所との共同研究「軽量型トングの研究開発」において人間工学的評価・改良を分担

小林 伊織(国際文化学科・講師)

・(2018年5月12日～6月23日) 新潟国際情報大学オープンカレッジ『驚きの台湾:「あの島」の真

相を探る旅」(全4回) (新潟国際情報大学・新潟中央キャンパス)

・(2018年6月30日～7月7日) 新潟国際情報大学オープンカレッジ『英語で学ぶ「台湾」の魅力』(全2回) (新潟国際情報大学・新潟中央キャンパス)

宇田 隆幸(情報システム学科・教授)

・(2015年4月1日より継続～2019年3月31日) 公益財団法人図書館振興財団 専門書・学術書選書委員会 選書員

佐藤 泰子(国際文化学科・英語講師)

・(2018年6月8日～7月27日) 新潟県シニアカレッジ新潟 実践講座(12単位)「まちかどふれ愛英会話」コース講師(新潟県社会福祉協議会・新潟ユニゾンプラザ)

佐藤 若菜(国際文化学科・講師)

・(2018年4月～) 国立民族学博物館・共同研究員「人類学/民俗学の学知と国民国家の関係——20世紀前半のナショナリズムとインテリジェンス」

藤田 美幸(経営学科・准教授)

・(2016年6月1日より継続) 新潟コンベンション協会 地域内連携もてし推進事業検討ワーキング委員
・(2017年4月1日) 新潟市西区自治協議会委員

山田 裕史(国際文化学科・講師)

・(2014年5月より継続～2018年8月) 独立行政法人 国際協力機構(JICA)による「カンボジア選挙改革支援」プロジェクトに外部有識者として参加
・(2016年5月より継続～2020年5月) 特定非営利活動法人 新潟国際ボランティアセンター(NVC) 運営委員
・(2018年4月～2020年3月) 「にいがた市民大学」運営委員(生涯学習センター・クロスバにいかた)
・(2018年4月23日) 『西日本新聞』「民意映さぬ総選挙 カンボジア 政権が最大野党解党 米欧は支援中止 問われる日本の役割」にコメント掲載
・(2018年5月13日～7月8日) 新潟国際情報大学オープンカレッジ「市民としてかわかる国際協力I」(全5回) (新潟国際情報大学・新潟中央キャンパス)

活を送れるようにと、
昨年からは「一人暮らしの会」。
今回はバーベキュー
を行い、13人の学生
が参加しました。写真
目というところもある
（情報システム学科
3年 片原彬人）

「一人暮らしの会」 楽しく食べて友達づくり



韓国留学生も参加

第3回一人暮らしの会が6月26日、本の学生会館前のキャンパスプラザで開かれました。一人暮らしをする学生同士が集まり、交流や情報交換などを行い、より充実した学生生活を送るために参加した学生から、1年生が多く参加し授業や日常生活、趣味などの話で盛り上がり、韓国からの留学生も参加し、日本のバーベキューと一緒に楽しめました。

平成31年度 入学者選抜試験概要（要約一覧）

入試区分	募集人員	インターネット出願登録期間	出願書類提出期間	試験日	試験地	試験実施教科・科目	合格発表日
推薦入学試験 （高校長推薦）	国際学部 国際文化学科 30 経営情報学部 経営学科 35 情報システム学科 25	30年11月1日※ 30年11月13日※ 【郵送必着】	30年11月1日※ 30年11月13日※ 【郵送必着】	30年11月18日※	新潟	<p>本学が指定校と定めた高校長あてに推薦依頼を行います。 ※指定校制はインターネット登録を利用した出願ではありません。</p> <p>〈教科成績重視型〉面接・小論文 推薦要件：全体の評定平均値3.5以上または、国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語(英語)のうち、いずれか1教科の評定平均値が4.0以上であること。</p> <p>〈資格・検定重視型〉面接・小論文 推薦要件：本学が定めた資格・検定に合格、あるいは成績を修め、かつ全体の評定平均値が3.2以上であること。</p> <p>面接・小論文・競技実績（規定の競技大会に出場し、一定以上の成績を満たしていること。） ※対象各種目は「入学試験要項」で確認してください。出場競技大会、成績等の基準について出願前に必ず入試・広報課へお問い合わせください。</p>	30年11月22日※
	国際学部 国際文化学科 10 経営情報学部 経営学科 5 情報システム学科 5	30年11月1日※ 30年11月12日※ 15:00まで	30年11月1日※ 30年11月13日※ 【郵送必着】	30年11月18日※	新潟		
	国際学部 国際文化学科 経営情報学部 経営学科 情報システム学科	若干名					
	国際学部 国際文化学科 経営情報学部 経営学科 情報システム学科	若干名					
一般入学試験 （前期） （第3志願制）	国際学部 国際文化学科 45 経営情報学部 経営学科 35 情報システム学科 25	31年1月7日※ 31年1月21日※ 15:00まで	31年1月7日※ 31年1月22日※ 【郵送必着】	31年2月2日※	新潟 上越 長岡 新潟	<p>・国語：国語総合(古文・漢文を除く) ・数学：数学Ⅰ・数学Ⅱ ・外国語：コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ・英語表現Ⅰ、Ⅱ 上記3教科の中から2教科または3教科を選択(3教科受験した場合は高得点の2教科を合否判定に使用)。</p>	31年2月9日※
	国際学部 国際文化学科 10 経営情報学部 経営学科 5 情報システム学科 5	31年1月28日※ 31年2月9日※ 15:00まで	31年1月28日※ 31年2月12日※ 【郵送必着】	31年1月19日出、 20日日の大学入試センター試験を受験していること	新潟	<p>個別の学力検査等は行わず、平成31年度大学入試センター試験の成績で判定。 【国際学部】国際学部の利用教科・科目の中から外国語と、外国語以外の1科目以上選択。各教科100点(外国語と、外国語以外に2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に使用。国語は近代以降の文章のみ利用。外国語(英語)はリスニングを含む。)[経営情報学部]経営情報学部の利用教科・科目の中から2科目以上選択。各教科100点(3科目以上受験した場合は高得点の2科目を合否判定に使用。国語は近代以降の文章のみ利用。外国語(英語)はリスニングを含む。) ※各学部で利用教科・科目は異なりますので「入学試験要項」で確認してください。</p>	31年2月22日※
	国際学部 国際文化学科 5 経営情報学部 経営学科 5 情報システム学科 5	31年2月25日※ 31年3月2日※ 15:00まで	31年2月25日※ 31年3月4日※ 【郵送必着】	31年3月9日※	新潟	一般入学試験前期と同様。	31年3月15日※
	国際学部 国際文化学科 経営情報学部 経営学科 情報システム学科	若干名					
帰国生入学試験 外国人留学生入学試験 社会人入学試験	国際学部 国際文化学科 経営情報学部 経営学科 情報システム学科	30年11月1日※ 30年11月12日※ 15:00まで	30年11月1日※ 30年11月13日※ 【郵送必着】	30年11月18日※	新潟	面接・小論文	30年11月22日※

入学時の奨学金 高校長推薦 入学試験合格者 合格後に希望者に対し2月24日「奨学金試験」を実施し、その結果、成績上位者に半期授業料の半額を給付します。

一般入学試験(前期)受験者 一般入学試験(前期)の試験結果から、上位成績者に半期授業料の半額を給付します。

◎入試と奨学金の詳細については入試・広報課までお問い合わせください。TEL025-264-3777(直) FAX025-264-3780 E-mail nyushiweb@nuis.ac.jp

教員の活動（本人申告による）

1) 研究論文・図書

- 安藤 潤(国際文化学科・准教授)**
・(2018年5月)『アイデンティティ経済学と共稼ぎ夫婦の家の家事労働行動——JPSC2000—2008パネラデータを用いた実証分析』経済政策ジャーナル(日本経済政策学会)13巻 1・2号(77-80頁)
- 佐藤 若菜(国際文化学科・講師)**
・(2018年3月)『中国貴州省のミャオ族における民族衣装の物質性:上衣の製作に着目して』民族藝術34巻(141-148頁)
・(2018年3月) "Anthropological Studies of China in Japan: Focusing on Studies of Ethnic Minority Groups in Southwest China", Japanese Review of Cultural Anthropology, Vol.18 No.2(179-184)
- 白井 健二(経営学科・教授)**
・(2018年4月) "Analysis of Business Loss and System Risk Caused by Nonstandard and Excessive Quality", International Journal of Innovative Computing, Information and Control, Vol.14 No.2(469-489)
- 矢口 裕子(国際文化学科・教授)**
・(2018年6月)『作品ガイド』『キーワード』『ニューヨーク文学地図』『作家ガイド アナリス・ニン』彩流社

2) 学会・研究会・講演等

- 安藤 潤(国際文化学科・准教授)**
・(2018年6月9日)『既婚女性の雇用形態、労働時間および家事労働時間と主観的満足度——アイデンティティ経済学をフレームワークとして』経済政策研究会(明治大学駿河台キャンパス)
- 神長 英輔(国際文化学科・准教授)**
・(2018年5月6日)特別講義「メイド・イン・ソビエト(水声社刊)」SOVIET★EXPO(東京都千代田区・アーツ千代田)

- ・(2018年6月16日)「戦間期日本のコンプ業とコンプ貿易 グローバルヒストリーのなかのコンプ」東アジア近代史学会研究大会(国士館大学・世田谷キャンパス)
- 小林 伊織(国際文化学科・講師)**
・(2018年5月19日)「多様化の中の統一—東南アジアという名のモザイク—」異文化塾「変貌する東南アジア世界」(新潟国際情報大学・新潟中央キャンパス)
・(2018年5月31日～6月2日) "American Phonological Features on the Singapore Radio", International Association of World Englishes, International Association of World Englishes (Ateneo de Manila University)
- 瀬戸 裕之(国際文化学科・准教授)**
・(2018年5月12日)パネル報告『東南アジア大陸部における被戦争社会の変容と地域住民—趣旨説明—』ベトナム日本研究者会議(東京大学)
・(2018年5月27日)パネル報告『東南アジア大陸部の被戦争社会と地域住民の生存戦略—趣旨説明—』『ラオス中部地域にみる被戦争社会の変容と地域住民の生存戦略—戦争期の強制移住と生活再建を中心に—』東南アジア学会第99回研究大会(北九州市立大学)
- 藤田 美幸(経営学科・准教授)**
・(2018年3月15日～16日)「ハイブリッドまちあるきによる地域資源の物語化—2017ふるまちクエストを事例として—」モバイル学会 シンポジウム「モバイル18」(静岡大学)
・(2018年6月2日～3日)「モバイル・ヘルスケアサービスにおける価値共創—ゲーミフィケーションによる物語化—」日本情報経営学会 第76回全国大会(北海道情報大学)
- 山田 裕史(国際文化学科・講師)**
・(2018年6月16日)『新生「カンボジア王国」25年のあゆみ—発展する経済、後退する民主化—』異文化塾「変貌する東南アジア世界」(新潟国際情報大学・新潟中央キャンパス)
- 3) 競争的資金獲得研究**
内田 亨(経営学科・教授)
・(2018年4月より新規—2022年3月)平成30年度科学研究費助成基盤研究(B)一般「水産養殖事

英語検定「文部科学大臣賞」を受賞

「合格者が多い団体」

本学は、公益財団法人「日本英語検定協会」より2017年度の「英検合格者数が極めて多い団体」として3月26日、ANAインターコンチネンタルホテル東京で「文部科学大臣賞」(団体の部)を授与されました。

この大臣賞は英検の中で最も名誉のある最高位の賞であり、受賞により「学生の資質と能力の高さ」や「本学の英語教育

資質、能力の高さ 全国にアピール

のレベルの高さ」を全国的にアピールできた(2015年度と2016年度は奨励賞を受賞)。



最高位の「文部科学大臣賞」(団体の部)を受賞した表彰式

本学は、2014年に国際学部を新設して「英語基礎Ⅰ、Ⅱ」を開講。文科省の「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画(平成25年12月)」に沿って英語資格の取得を奨励して、年3回の英語検定(6月・10月・1月)のうち1回以上の受験を学生に勧め、国際学部の学生は1年次後期から4年次まで外国語を英・露・中・韓語の中で選択した言語に関わらず希望者が英検を受験してこの度の受賞となりました。

西区 ワークショップ 「なーとなー」

地域の安心安全へ連携



グループに分かれてアイデアや希望を話し合った

120人以上、夢を語る

「地域の安心安全・居場所づくり・健康づくり・地域を知り・生活の困りごと」などのテーマでグループに分かれて話し合い、「通学路や公園で小さい子どもの見守り」「高齢者に安全な街に」「地域行事に学生の参加を」など多くの意見やアイデアが出ました。

の国際交流センターで開催しました。

「あなた(なー)とあなた(なー)をつなぐ集まりを願い、立ち上げチーム「なーとなー」と名付けた初イベント。

(経営情報学部 経営学科 准教授 小宮山智志)

2回、3回と続けて意気投合した人たちが具体的な行動を起こしたいと夢を描いた会合になりました。

国際学部の全学生へ「おめでとう、そしてありがとう」と申し上げます。

(国際文化学科 英語講師 佐藤泰子)

NUIS オープンキャンパス 2018

高校生はじめどなたでもご参加できます!

プログラム	
③模擬講義	①学部・学科紹介
⑥入試・学生生活・留学・就職個別相談	④語学体験(英語・ロシア語・中国語・韓国語)
⑦実験体感コーナー	⑤入試対策講座
	⑧キャンパスツアー

当日は学食メニューが無料です!

学食体験

同時開催

予備校講師による

会場

新潟国際情報大学 本校

参加お申込み

本学ホームページまたは下記までお申込みください。

送迎バス運行

無料

〈1回目〉 7/15 日

〈2回目〉 8/5 日

1回目 7/15 日 10:20▶15:30

2回目 8/5 日 10:20▶15:30

3回目 9/2 日 10:20▶15:00

4回目 12/9 日 13:15▶16:30

お問い合わせ先 入試・広報課 〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1 TEL 025-264-3777(直) FAX 025-264-3780 E-mail nyushikouho@nuis.ac.jp